

熊本県 建築物環境配慮制度

熊本県独自の評価ツール：評価結果

v2022.0701

■ 建物概要

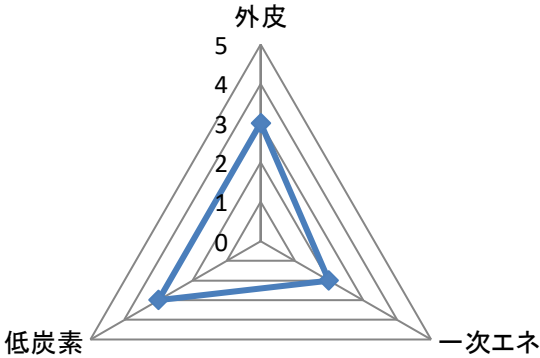
建物名称	(仮称)子飼本町プロジェクト	建物用途	事務所、集合住宅
建設地	熊本県熊本市中央区子飼本町225番、226番、227番、228	工事種別	新築
用途地域等	近隣商業	階数	地上8階、地下1階
省エネ：地域区分	7地域	構造	RC造
竣工時期	2024年2月 予定	評価の実施日	2022年12月8日
敷地面積	1,309 m ²	作成者	(株)優渾一級建築士事務所
建築面積	737 m ²	確認日	2022年12月12日
延床面積	4,858 m ²	確認者	(株)優渾一級建築士事務所

■ 外観

■ 評価グラフ

評価ランク





B+

● 外皮の熱性能

⇒BPI (BPI_m) など

	設計値／基準値
建築物全体	0.90
結果	

● 一次エネルギー消費量関連

⇒BEI (BEI_m)

	設計値／基準値
(1)非住宅	0.78
(2)住宅	0.95
(3)建築物全体	0.95
結果	

◎ 低炭素化に資する措置

⇒2項目以上を達成

◎ ①: 節水に資する機器を設置

◎ ②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置

－ ③: HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置

－ ④: 太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置

◎ ⑤: 一定のヒートアイランド対策

－ ⑥: 住宅の劣化の軽減に資する措置

－ ⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物

－ ⑧: 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分

◎ 低炭素化に資する措置

(仮称)子飼本町プロジェクト

印刷:モノクロ
設定済み

- ・適宜、箇条書き等で記入してください。
- ・キーボード操作:改行の際は【Alt】キー&【Enter】キーで次の行に進みます。

選択的項目	【該当】	計画上の配慮事項
①: 節水に資する機器	⇒⇒	・洗面化粧台、キッチンの水栓で節水型の水栓を採用。 ⇒図面P-01、根拠資料5 参照
②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備	⇒⇒	・屋上から取り入れた雨水を貯水し、日常の植栽への水やりに利用しながら、非常時の飲料水を確保する『スマートウォータータンク』を採用 ⇒図面P-10、根拠資料3 参照
③: HEMS 又は BEMS		
④: 太陽光等による発電設備及びそれと連系した蓄電池		
⑤: 一定のヒートアイランド対策	⇒⇒	・緑地スペースを計画し、敷地面積の34.05%の緑地面積を確保。 ⇒図面A-43、根拠資料4 参照
⑥: 住宅の劣化の軽減		
⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物		
⑧: 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用		
その他		